

年金業務・社会保険庁監視等委員会(第18回)議事要旨

1. 日時 平成21年5月20日(水) 14:00~15:30

2. 場所 中央合同庁舎第5号館16階委員会室

3. 出席者

(委員会) 葛西委員長 大宅委員長代理 磯村委員 岩瀬委員 住田委員 村岡委員

(総務省) 橋口行政管理局長 田部事務室長 小森主任調査員 ほか

(厚生労働省) 森山総括審議官

(社会保険庁) 坂野社会保険庁長官 石井運営部長 中野社会保険業務センター所長
樽見総務部総務課長 福本運営部企画課長 井上運営部年金保険課長

4. 議事次第

(1) 厚生労働省・社会保険庁からのヒアリング

(2) その他

5. 会議経過

○ 社会保険庁から、工程表に基づく作業の進捗状況等について、以下の内容を中心とした説明があった。

- ・ 「ねんきん特別便」については、昨年3月末までに送付した「名寄せ特別便」は1030万人中711万人から、昨年4月から送付した「全員特別便」は9843万人中6694万人から回答があり、このうちの約91%の方について年金記録の確認作業が終了した。
- ・ 「ねんきん定期便」については、4月分として約557万人の送付を終えた。これに伴う「ねんきん定期便専用ダイヤル」へ寄せられた定期便に関する相談は、おおむね1週間に2~4万件程度という状況である。
- ・ 年金記録問題の処理に係る体制については、人員を拡充し、事務処理の速度を上げていく。
- ・ このほか、3月に開催された年金記録問題に関する関係閣僚会議の資料等について報告があった。

これらについて、委員からは、報告内容の事実確認や関連質問等があった。

○ 次回の委員会は、7月13日(月)14時から開催予定

[文責 総務省(事務室)]